

科目名：歯科予防処置Ⅲ〈う蝕予防処置〉		必	1 単位 (45 時間)
(Prophylactic Treatment Prophylactic Technique in Dental Caries Prevention)			
履修年次/時期：2 年次 前期 授業形態：実習			
担当教員：山本裕子（実務経験有）、小堀陽子（実務経験有）、劉彦君（実務経験有）			
学修目的	う蝕を予防し、人々の歯・口腔の健康を維持・増進させるために専門的な技術、知識および態度を修得する。 CP2、3、5、6 に関連する。 科目 No.S2C10H12		
この科目 が目的と している DP	1. 医療専門職としての倫理観を有する。	(1) 生命の尊厳を基盤とし、医療における倫理観を有する。	
		(2) 医療専門職として礼節を重んじ品格を備える。	
	2. 医療専門職として健康問題の発見と課題に取り組む能力を有する。	(1) 教養と考える力を身につけ、主体的に課題解決に取り組む能力を有する。	○
		(2) 専門的知識や技術を修得し、人びとの健康に寄与できる能力を有する。	◎
		(3) 社会の動向に関心を持ち、学び続ける力を有する。	○
3. 口腔の健康支援を通し、全身の健康を守る高度な専門的能力を有する。	(1) 多様な価値観を持った人びとを理解し、人間関係を築く能力を有する。	○	
	(2) 優しさに溢れる歯科衛生士として地域社会に貢献する能力を有する。	○	
	(3) 歯科衛生士としての役割と責任を自覚し、多職種と協働できる能力を有する。	○	
◎：この講義・演習・実習と最も関連がある DP ○：この講義・演習・実習と関連がある DP			
到達目標	①う蝕予防処置に関連する生活習慣・全身疾患について説明できる。 ②う蝕予防処置（臨床的効果・作用機序・安全性、便宜性）について説明できる。 ③う蝕活動性試験（条件・検体・評価項目）について説明できる。 ④う蝕活動性試験を行ない、判定結果からう蝕予防プログラムを立案できる。 ⑤フッ化物歯面塗布（種類・取り扱い）について説明できる。 ⑥フッ化物歯面塗布の適応歯・術式について説明し、実施できる。 ⑦フッ化物洗口（種類・洗口方法）について説明できる。 ⑧フッ化物配合歯磨剤（種類・特徴・使用方法）について説明できる。 ⑨小窩裂溝填塞法（種類・特徴・適応症・術式）について説明できる。 ⑩う蝕予防処置におけるメンテナンスの目的・方法について説明できる。 ⑪PTC・PMTC について説明できる。 ⑫フッ化ジアンミン銀塗布について説明できる。		
授業概要	う蝕予防処置（フッ化物歯面塗布法、小窩裂溝填塞法）やその他関連項目（う蝕活動性試験、フッ化ジアンミン銀塗布、PMTC）の目的、方法、所要条件、実施上の注意事項等の知識および実践を学ぶ。		
評価方法	実習状況および提出物（レポート、小テスト、ルーブリック等）：20%と本試験：80%の総合評価。 試験に対するフィードバックは個別に行う。		
予習・ 復習時間	【予習】 0.2h 【復習】 0.2h		

教科書	<p>A：『歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版</p> <p>B：『歯科衛生学シリーズ 保健生態学』全国歯科衛生士教育協議会監修、医歯薬出版</p>
参考書	<p>随時紹介する。</p>
お問い合わせ 連絡先	<p>山本 裕子 月～金 16：30～17：00 3号館2階 山本研究室 yamamoto.yuko@kdu.ac.jp</p> <p>小堀 陽子 月～金 16：30～17：00 3号館2階 教員研究室 kobori@kdu.ac.jp</p> <p>劉 彦君 月～金 16：30～17：00 3号館2階 劉研究室 ryu@kdu.ac.jp</p> <p>*不在時はメールにてご連絡下さい。</p>

実施回	授業計画	予習・復習・キーワード	担当
1・2	う蝕予防処置の基礎 ①う蝕予防処置の種類および全身疾患との関連が説明できる ②う蝕予防処置の臨床効果、作用機序、安全性および有効性が説明できる ③う蝕予防処置の選択方法を説明できる	【予習】教科書 A：P11-13、32-37 B：P140-149、152-185 【復習】配布資料の確認、ノート作成 【キーワード】う蝕、う蝕予防処置、フッ化物	○山本 小堀 劉
3・4	フッ化物歯面塗布法 ① ①フッ化物の知識を確認する ②フッ化物の応用について説明できる ③フッ化物歯面塗布（綿球塗布法）の適応症、術式を説明できる ④使用薬剤の種類、取り扱いを説明できる ⑤綿球塗布法（溶液）、歯ブラシゲル法の実際ができる	【予習】教科書 A：P233-258 B：P158-172 【復習】配布資料の確認、ノート作成 【キーワード】フッ化物、フッ化物歯面塗布、フッ化ナトリウム、リン酸酸性フッ化ナトリウム	○小堀 山本 劉
5・6	フッ化物歯面塗布法 ② ①フッ化物歯面塗布（綿球塗布法・トレー法・歯ブラシゲル法）の実際ができる ②フッ化物応用後の保健指導ができる	【予習】教科書 A：P233-241 B：P168-172 【復習】配布資料の確認、ノート作成 【キーワード】フッ化物歯面塗布、トレー法、フッ化ナトリウム、リン酸酸性フッ化ナトリウム	○小堀 山本 劉
7	PMTC① ①PMTC の目的、術式が説明できる ②PMTC 用ハンドピースとエバチップを理解できる	【予習】教科書 A：P228-229 B：P127、154-155 【復習】配布資料の確認、ノート作成 【キーワード】PMTC、PTC、エバチップ、PMTC 用ハンドピース	○山本 小堀 劉
8・9	PMTC② ①各種器材を使用し、全額の PMTC ができる	【予習】教科書 A：P228-229 B：P127、154-155 【復習】配布資料の確認、ノート作成 【キーワード】PMTC、エバチップ、PMTC 用ハンドピース	○小堀 山本 劉
10	フッ化ジアンミン銀の応用 ①フッ化ジアンミン銀塗布の目的と作用機序を説明できる ②塗布後の天然歯の状態を観察評価できる	【予習】フッ化ジアンミン銀について 小児歯科学：P209-210 【復習】配布資料の確認、ノート作成 【キーワード】フッ化ジアンミン銀	○小堀 山本 劉
11・12	小窩裂溝充填塞法① ①小窩裂溝充填塞法の目的と作用機序を説明できる ②小窩裂溝充填塞法の適応歯を説明できる ③小窩裂溝充填塞材の種類・取り扱いと術式が説明できる ④酸処理について説明できる	【予習】教科書 A：P258-264 B：P153-154 【復習】配布資料の確認、ノート作成 【キーワード】小窩裂溝充填塞法、レジン系小窩裂溝充填塞材、セメント系小窩	○山本 小堀 劉

	⑤小窩裂溝填塞法の実際ができる ⑥処置後の保健指導を理解する	裂溝填塞材	
13・14	小窩裂溝填塞法② ①ユニット上で小窩裂溝填塞法の実際ができる ②填塞材による小窩裂溝の封鎖状態を評価できる ③処置後の保健指導ができる ④咬合について理解する	【予習】教科書 A : P258-264 B : P153-154 【復習】配布資料の確認、ノート作成 【キーワード】小窩裂溝填塞法、セメント系小窩裂溝填塞材	○山本 小堀 劉
15	う蝕活動性試験① ①う蝕活動性試験の意義、条件、目的を説明できる ②う蝕活動性試験の種類、特徴、評価方法を説明できる ③各検査の検体、評価項目、方法を説明できる ④OHI・DMF を説明できる	【予習】教科書 A : P158-161、174-182 B : P119、149-151 【復習】配布資料の確認、ノート作成 【キーワード】う蝕活動性試験、OHI、DMF	○山本 小堀 劉
16・17	う蝕活動性試験② ①各種う蝕活動性試験を実施できる ②試料の後始末ができる ③判定結果と OHI、DMF の関連を説明できる ④判定結果からう蝕予防プログラムを立案できる。	【予習】教科書 A : P158-161、174-182 B : P119、149-151 【復習】配布資料の確認、ノート作成 【キーワード】RD テスト、Dentocult-SM、Dentocult-LB、Dentobuff-Strip	○山本 小堀 劉
18・19	メンテナンス ①フッ化物洗口について説明できる ②フッ化物配合歯磨剤の特徴と応用方法について説明できる ③う蝕予防のためのメンテナンスについて説明できる	【予習】教科書 A : 233-258 B : P158-184 【復習】配布資料の確認、ノート作成 【キーワード】フッ化物洗口、フッ化物配合歯磨剤、カリエスマネジメント、メンテナンス	○小堀 山本 劉
20	振り返り ①う蝕予防処置の有効性とその実際について説明できる	【予習】前回までの項目の復習 【復習】配布資料の確認、ノート作成 【キーワード】う蝕予防処置	○山本 ○小堀 ○劉